



あ し さ と

葦の里 No.4

教育目標「賢く 優しく たくましい 生徒の育成」～地域とともに9か年の学びの中で～

嬉野市立吉田中学校
令和6年5月17日
文責：校長 土岐洋二

○「生き生きタイム」スタート

5月8日（水）に今年度初めての「生き生きタイム」を実施しました。この「生き生きタイム」は、嬉野市副読本「生きる力の教科書」（嬉野市教委作成）を用いての学習です。この時間の中で、社会を生き抜くための自己解決力・自己防衛力などの知識や知恵を身に付けることを目的にしています。

第1回目は、1年生「恐喝」、2年生「交通問題」、3年生「出会い系サイト」について学びました。



「生きる力」の教科書

学びの様子（2年生）

○「NIE」に取り組んでいます！

昨年度から、NIE（学校などで新聞を教材として活用する活動）に取り組んでいます。毎週水曜日に「NIE タイム」を設け、「コラムタイム」と「マイ記事タイム」を実施しています。いずれも3週間を1サイクルとした活動（下記）です。

コラムタイムの活動

- ・音読
- ・視写
- ・語句調べ
- ・タイトリング
（概要をとらえる）
- ・感想

マイ記事タイムの活動

- ・記事選び
- ・意見書き
- ・意見交流



「NIE 新聞コーナー」

○生徒のクールビズ始めます！

5月20日～10月31日の期間、生徒のクールビズを実施します。制服（夏服、合服）に加え、体操服（半袖・長袖）・ハーフパンツ・学校指定のジャージなどを認め、適切な温度での空調使用と各自の判断による快適で学びやすい軽装に取り組み、省エネ・省CO2の取組（SDGs）を進めます。

○あいさつに力を入れています！

「気持ちのよいあいさつや返事をする」と「やるべきことをきちんとすること」を今月の努力目標にしています。相手が心地よさを感じるあいさつのポイントは、「相手の目を見る」「相手に伝わる声の大きさ」「自然な笑顔」の3つです。生徒の皆さんも心掛けてみましょう。

また、5月8日から10日までの3日間、PTA 総務福祉部によるあいさつ運動が行われました。お忙しい中にありがとうございました。



○嬉野中・塩田中と交流します！

「高1ギャップ（クライシス）」を御存じですか？高校へ入学したばかりの生徒が環境の変化に適応できず、心を痛め、悩み、退学などをしてしまう現象のことです。この現象の原因の一つに「学区が広範囲になることで、幼い時からの人間関係がきれて、新しい人間関係を作らなければならない」ことがあります。本校の場合も、全員が同じ高校に進学するわけではありませんので、新しい人間関係づくりに悩む可能性もあります。

そこで、この高1ギャップ（クライシス）への対応として、高校進学後の人間関係づくりをスムーズに行うことができるように、嬉野中と3日間、塩田中と4日間の交流に取り組みます。